

# 大学独自の授業料徴収猶予申請（2024年度 前期分）

## 日本人学生 提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると、審査の対象となりません。

- ・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。
- ・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。
- ・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。
- ・情報はすべて4月1日現在で記入してください。

受領者：

学籍番号	
氏名	
【全員提出書類】	
<input type="checkbox"/> (1)チェックリスト(本紙)	
<input type="checkbox"/> (2)家庭調書(2枚) ・2枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません	
<input type="checkbox"/> (3)授業料免除申請書 [別紙様式4-2] ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (4)【学部学生のみ必須】日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表	
<input type="checkbox"/> (5)【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書 ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる	
<input type="checkbox"/> (6)【大学院生新1年生のみ必須】成績証明書 ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要	
<input type="checkbox"/> (7)収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書 ・記入要領を要参照してください	
<input type="checkbox"/> (8)住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内） ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	
<input type="checkbox"/> (9)住民票（父母、兄弟等の分） 【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】 ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 →父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要 ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の3要件をすべて満たしている）者の分は不要 ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること	
<input type="checkbox"/> (10)申請者本人の 源泉徴収票+課税（非課税）証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】 ・就学者でも収入のある場合は提出必要 ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要 片方のみは書類不備となります ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	

<input type="checkbox"/> (11)父母、兄弟等の源泉徴収票+課税(非課税)証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー ・【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】 ・父母が両方いる場合は、両方の分が必要 ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要 (例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要) ・兄弟姉妹で完全に独立生計である(独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること)者の分は不要 就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認		
<b>●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを提出</b> ・源泉徴収票：2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税(非課税)証明書：2022年の所得を証明する2023年(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください ・確定申告書：2023年(令和5年)分の確定申告書控【第一表・第二表】		
<b>●【所得を証明する書類について 補足】</b> 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください		
<b>【該当者提出書類】</b>		
本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
<input type="checkbox"/> (12)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合	<input type="checkbox"/> 現住所のわかる光熱水料費の領収書	本人所持
<input type="checkbox"/> (13)昨年と状況が大幅に変更になる場合	<input type="checkbox"/> 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書の申立欄を記入 ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学HP
<input type="checkbox"/> (14)独立生計者	<input type="checkbox"/> 独立生計申立書 ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること  <b>●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていないと認められません。</b> a. 父母等と別居していること b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと c. 本人(又は配偶者)に1人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者  ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学HP
<input type="checkbox"/> (15)預貯金のみで生活している場合	<input type="checkbox"/> 通帳のコピー 1年間分 ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
<input type="checkbox"/> (16)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> 奨学金受給証明書や学振採用決定通知、TMDU卓越大学院生決定通知(メールのもの)等 ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (17)TA、RAの場合	<input type="checkbox"/> 労働条件通知書 <input type="checkbox"/> 勤務表(RAのみ)	勤務先
<input type="checkbox"/> (18)昨年度の間で退職	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 退職した職場の源泉徴収票 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (19)今年度の間で退職(予定を含む)	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (20)雇用保険(失業等)給付金を受給している	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所(ハローワーク)
<input type="checkbox"/> (21)前年の途中で就職した	<input type="checkbox"/> 最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先

<input type="checkbox"/> (22)年金、恩給（予定を含む）を受給している	<input type="checkbox"/> <b>年金支給通知書、改定通知書など</b> ・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (23)商業、農業、アパート経営により所得がある	<input type="checkbox"/> <b>確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー</b>	税務署等
<input type="checkbox"/> (24)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	<input type="checkbox"/> <b>確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー</b>	税務署等
<input type="checkbox"/> (25)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	<input type="checkbox"/> <b>兄弟の在学証明書(就学者)</b> ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (26)日本の国立大学に在学する家族がいる	<input type="checkbox"/> <b>兄弟の授業料免除等証明書</b> ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (27)母子・父子家庭	<input type="checkbox"/> <b>戸籍謄本</b> （該当事項が記載されていることが望ましい） 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場（所）
<input type="checkbox"/> (28)家族に障がい者等のいる世帯	<input type="checkbox"/> <b>身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳（傷害を有する場合）のコピー</b>	本人所持
<input type="checkbox"/> (29)家族に長期療養者が居る（申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる	<input type="checkbox"/> <b>医師の診断書</b> <input type="checkbox"/> <b>療養費の領収書</b> <input type="checkbox"/> <b>社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類</b> <input type="checkbox"/> <b>明細表</b> （本学HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (30)主たる家計支持者が別居している（単身赴任等）	<input type="checkbox"/> <b>別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類</b> <input type="checkbox"/> <b>明細表</b>	本人保管
<input type="checkbox"/> (31)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	<input type="checkbox"/> <b>罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの</b> ・2024年1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場（所）
<input type="checkbox"/> (32)家計支持者死亡（申請前1年以内）	<input type="checkbox"/> <b>戸籍謄本</b> <input type="checkbox"/> <b>退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類</b>	市区町村役場（所） 勤務先等
<input type="checkbox"/> (33)生活保護を受けている	<input type="checkbox"/> <b>生活保護受給証（年額が分かるもの）</b>	社会福祉事務所

# 大学独自の授業料徴収猶予申請（2024年度 前期分）※ Deferment only

## 留学生 提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると、審査の対象となりません。

If there is any inadequacy in the documents, your application cannot be accepted.

・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。

※If we notice the applicants told a lie for us, their exemption application will be cancelled.

○ 重要：提出書類の詳細については、必ず「授業料免除のしおり」を確認して提出してください。

○ Important: Please be sure to check the "Tuition Fee Exemption Guidelines" for details on the documents to be submitted.

・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。

・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。

・情報はすべて4月1日現在で記入してください。

・根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります

・各金額は正確に記載すること 実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります

受領者：

学籍番号	
氏名	
【全員提出書類】	
<input type="checkbox"/> (1)チェックリスト(本紙) Checklist (this paper)	
<input type="checkbox"/> (2)家庭調書(2枚) Household Status Report (two papers) ※If you do not have both documents, it will be considered as an incomplete document. ・2枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居している家族の分は不要） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません	
<input type="checkbox"/> (3)授業料免除申請書 [別紙様式4-2] Tuition Deferment Application : Form 4-2 (別紙様式4-2) ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること You have to submit this form ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (4)【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書 【Graduate students only】 Recommendation letter from your professor ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる ・授業料免除を提出している学生は、授業料で提出した推薦書のコピーを提出すること ※Students submitting a tuition fee exemption recommendation form must submit a copy of the form.	
<input type="checkbox"/> (5)【大学院生新1年生のみ必須】成績証明書 (1st year graduate school students only) Academic transcript ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要 Transcripts are not required for TMDU graduates.	
<input type="checkbox"/> (6)住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内） Residence record of all your living together family ※ルームシェアしている同居人がいる場合、その旨をA4用紙一枚に書いて、住民票とあわせて提出すること ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	
<input type="checkbox"/> (7)申請者本人の 源泉徴収票+課税（非課税）証明書（発行後3ヶ月以内） Withholding Slip + Resident's Tax (non-Tax) payment. ※You can get this at city government office. or Copy of tax return form, marked as "accepted" by the tax office ※Each documents should be latest one. ・マイナンバーが記載されていないことを要確認 You have to submit this form ・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金で生活している場合、源泉徴収票は不要	

<input type="checkbox"/> (8)同居している家族の源泉徴収票+課税(非課税)証明書 (発行後3ヶ月以内) Withholding tax certificates and taxation (non-taxation) certificates for family members living with the applicant <b>of all your living together family</b> ・マイナンバーが記載されていないことを要確認 ・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金のみで生活している場合、課税(非課税)証明書のみを提出すること		
<b>●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを出</b> ・源泉徴収票：2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税(非課税)証明書：2022年の所得を証明する2023年度(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください		
<b>●【所得を証明する書類について 補足】</b> 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください		
<input type="checkbox"/> (9)本人および同居している家族の在留カード (両面)のコピー Photocopies of residence cards (both sides) of the applicant and family members living with the applicant		
<input type="checkbox"/> (10)独立生計申立書 Statement of financial independence ※You have to submit this form ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります ・各金額は正確に記載すること <b>実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります</b>		
<b>【該当者提出書類】 Please submit if you or a family member living with you is applicable.</b>		
本人もしくは日本で同居している家族の【該当事項】 Applicable information for the applicant or family members living with the applicant in <b>Japan</b>	<b>【証明書類】</b> ※該当事項に該当する場合、必ず提出 Submission requirements	<b>【書類入手先】</b>
<input type="checkbox"/> (11)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合 If your residence certificate and actual address (current address) are different	<input type="checkbox"/> 現住所のわかる光熱水料費の領収書 Receipts for utility bills showing current address	本人所持
<input type="checkbox"/> (12)アルバイトをしている場合 The person do a part-time job	<input type="checkbox"/> 給与見込証明書 もしくは直近3か月分の給与明細のコピー <b>Copy of pay (expectation) certificate or Copy of last 3 month pay statements</b> ・給与見込証明書について自筆の場合、認められないので審査ができず、不許可になります ・勤務先が複数ある場合、すべての勤務先の分を提出すること	勤務先に記入を依頼
<input type="checkbox"/> (13)仕送りがある場合	<input type="checkbox"/> すべての預金通帳のコピー (1年間分) Copy of a bankbook (for one year). <b>【重要】お金の流れが不明なものは審査ができず、不許可になります</b> ・収入や支出が確認できるものを提出してください ・日本の銀行通帳だけでなく、本国の通帳でも仕送りをもらっていて日本で支出している場合はそちらも提出してください ・ネットバンキングやアプリ通帳の場合、スクリーンショットのコピーでも可能です	本人所持
<input type="checkbox"/> (14)海外送金で仕送りがある場合	<input type="checkbox"/> すべての海外送金の証明書、もしくは領収書(送られた日付や金額がわかるもの) <b>Copy of remittance certificate.</b> ・何か月分、もしくは何年間分なのかを記載すること	銀行等
<input type="checkbox"/> (15)昨年度~申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> 奨学金受給証明書や学振採用決定通知、 <b>Copy of scholarship certificate TMDU卓越大学院生決定通知(メールのもの)等</b> ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (16)配偶者が国費留学生である場合	<input type="checkbox"/> 国費留学生であることの証明書 Certificate of status as a Government (Monbukagakusho) Scholarship student ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	本人所持
<input type="checkbox"/> (17)TA、RAの場合	<input type="checkbox"/> 労働条件通知書 Notice of Employment <input type="checkbox"/> 勤務表(RAのみ) Work Schedule (RA only)	勤務先
<input type="checkbox"/> (18)昨年退職 The person quit the job last year	<input type="checkbox"/> 退職証明書 certificate of retirement <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 retirement bonus <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 Copy of last 3 month pay statements ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (19)雇用保険(失業等)給付金を受給している The person get employment insurance payments	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー -Copy of the employment insurance recipient's card and copy of income certificate.	公共職業安定所 (ハローワーク)

<input type="checkbox"/> (20)前年の途中で就職した If you started working in the middle of the previous year	<input type="checkbox"/> <b>最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー</b> <b>Withholding Slip or Copy of last 3 month pay statements</b> ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
<input type="checkbox"/> (21)同居している家族に高校生以上の就学者が国内に居る If your siblings or family enrolled in school in Japan above high school.	<input type="checkbox"/> <b>兄弟の在学証明書(就学者) Certificate of Enrollment</b> ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (22)日本の国立大学に在学する、同居している家族がいる If your siblings or family enrolled in a national school in Japan	<input type="checkbox"/> <b>兄弟の授業料免除等証明書 Certificate of Tuition Exemption</b> ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (23)母子・父子家庭 ※父親もしくは母親と日本で同居している場合のみ *Only if you are living with your father or mother in Japan	<input type="checkbox"/> <b>戸籍謄本</b> (該当事項が記載されていることが望ましい) <b>Copy of the family register</b> 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (24)同居している 家族に障がい者等のいる世帯 If the family includes person with disability	<input type="checkbox"/> <b>身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー</b> -Copy of the physically disability certificate or an A-bomb survivor certificate	本人所持
<input type="checkbox"/> (25)同居している 家族に長期療養者が居る (申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者) がいる If family includes a person requiring long-term care (a person who has been receiving or will require care for 6 months or longer as of the time of application)	<input type="checkbox"/> <b>医師の診断書</b> <input type="checkbox"/> <b>療養費の領収書</b> <input type="checkbox"/> <b>社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類</b> <input type="checkbox"/> <b>明細表</b> (本学HP) ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること <b>-Doctor's diagnosis, receipt for medical treatment</b> <b>-The benefit amount if the person receive medical treatment benefits from a social insurance or mutual aid society program.</b> <b>-The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)</b>	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (26)日本国内で火災、風水害、盗難等の被害を受けた If person has been affected by natural disaster	<input type="checkbox"/> <b>罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの</b> <b>Victim Identification Card or other verifying the damage sustained document.</b> ・2024年1月1日(月)に発生した令和6年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください	消防署、警察署 市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (27)年金、恩給(予定を含む)を受給している	<input type="checkbox"/> 年金支給通知書、改定通知書など Copy of a pension payment statement or a tax return form.	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (28)主たる家計支持者が別居している (単身赴任等) If the household income earner lives in a separate residence	<input type="checkbox"/> 別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類 <input type="checkbox"/> 明細表 -Certificate of residence, documents verifying the housing and utility expenses being paid -The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)	本人所持
<input type="checkbox"/> (29)同居している家計支持者死亡(申請前1年以内) If the household income earner or payer of academic expenses dies (within 1 year prior to submit)	<input type="checkbox"/> <b>戸籍謄本 Copy of the family register</b> <input type="checkbox"/> <b>退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類</b>	市区町村役場 (所) 勤務先等
<input type="checkbox"/> (30)生活保護を受けている The person receive public welfare assistance	<input type="checkbox"/> <b>生活保護受給証 (年額が分かるもの)</b> Public welfare recipient certificate	社会福祉事務所

## 授業料徴収猶予(2024 年度前期分)

tuition fee deferment 2024 1<sup>st</sup> semester

学籍番号							
------	--	--	--	--	--	--	--

氏名	
----	--

こちらは授業料免除申請ではありません。Not exemption  
徴収猶予を申し込むための申請です。For deferment only

提出先 〒113-8510

東京都文京区湯島 1-5-4 5 東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係

# 家庭調書 House Hold Status Report(1/2)

大学記入欄			
確認欄	1回目	2回目	3回目

## ●基本データ Basic Information

※4月1日現在(As of April 1st)

学籍番号 Student ID	所属(Department) ○をつけてください。Circle the applicable						学年(Grade)
	学部 Under grad: ・医M ・看護N ・検査MT ・歯D ・衛生OH ・工学OE						
	院: 修士M ・医歯学 ・保健衛生(前期課程)						
	Grad 博士Dr ・医歯学医系M ・医歯学歯系D ・医歯学生命 ・保健衛生(後期課程)						
フリガナ	性別(Sex)				生年月日-Date of birth		国籍(Nationality)
氏名 Name	男/M 女/F		年 yyyy	月 mm	日 dd		
住所-Present Address 〒( )					家族の住所-Family's Adress (市区町村名)		
携帯番号(Phone)		内線 -Ext.		Partner 配偶者		有-Yes 無-No	
住居区分		①自宅-Home		②アパート-Apartment		③寮-Dorm ④その他( )	

大学記入欄
通学区分
1: 自宅通学
2: 自宅外通学

## ●奨学金受給状況 (Scholarship or Grant. Previous fiscal year's circumstance)

※前年度(前年4月から本年3月まで)の奨学金受給状況を記入のこと。※高校→大学は算定しない。

奨学金名-Scholarship Name	年額-Amount (Per year)
日本学生支援機構JASSC【 一種 ・ 二種 ・ 併用 】	( ) 円
その他①: 【 】	( ) 円
その他②: 【 】	( ) 円

## ●留年・休学歴※該当の番号を○を付して記入すること。(Experience of repeating or leaving school. Circle the applicable number)

No.	留年・休学歴の事由等 (Reason)	期間 (Term)	留年状況等 (Repeated a year)
1	留年・休学の経験はない。(No experience)		
2	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修
3	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修
4	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次( )年度再履修

Bad record/Sick/Study Abroad/Other From yyyy mm to yyyy mm Grade

大学記入欄	
可	不可
学力認定	
1: 適格	0: 不適格

## ●独立生計者の認定 (Financial Independence)

○で囲んでください(Circle your circumstance)

No.	該当学生における独立生計者の認定条件 (Condition)	Yes ・ No
1	父母等と別居している(Living away from parents)	該当する・該当しない
2	親の扶養に入っていない(Independent of parents)	該当する・該当しない
3	所得証明書が発行される(Having own income and its certificate)	該当する・該当しない
4	私費外国人留学生である。(Privately funded international student)	該当する・該当しない

大学記入欄	
可	不可

## ●同一生計家族 (Your Family Information in Japan) ※該当を○で囲むこと。Circle the ap

続柄 Relation	氏名 Name	年齢 Age	主たる家計支持者及び本人と同居・別居の区分 Family Budget's Supporter /Livie Together/Apart
本人 You			
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居

大学記入欄・所得状況 (千円)					
給与所得者			給与以外の所得者		

計



# 家庭調書 Household Status Report (2/2)

学籍番号 Student ID									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## ●就学者(Students in your family-except you)(本人を除く)

続柄 Relation	氏名(年齢) Name (Age)	学校設置区分 School Status	在学学校(学年) School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training ※予備校は含まれません	通学区分 From 1. home 2. lodgings	前年度免除状況(国立学校の就学者)		授業料 年額(千円) Amount of tuition fee(Per year)			
					授業料・免除状況 Result of tuition exemption					
					前期(1st)	後期(2nd)				
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half				
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half				
	( 歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half				

※番号があるものは、○をして下さい(以後同じ)(国内のみ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計(家計評価算出) Number of family members		人
--	--	---

## ●特別控除-Special Deduction

母子(父子)世帯 Motherless(Fatherless) family	父無し(Fatherless) ※1:死亡・離婚( 年 月) Bereavement/Separation 母無し(Motherless) ※1:死亡・離婚( 年 月)	※0:該当せず 1:該当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation ( ) ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号 Certificate No. ( ) ※要介護者(状態: 級)	合計人数 Total number
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄 Relation ( ) 療養期間 From 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	合計年額(千円) Total amount
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	続柄 relation ( ) 療養期間 from 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water) 円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	被害年月日・内容(Damage date & Circumstance) (被害額) Damage cost 円	

大学記入欄	申請区分	1:一般、2:家計、3:学力、4:事由、5:事情(家計支持者死亡)、6:事情(災害)、7:(その他:生保)
-------	------	---

(免除申請をしない学生)

Deferment only

別紙様式 4 - 2

## 授業料徴収猶予申請書

*Tuition Deferment Application*

東京医科歯科大学長 殿

学部・学科(Faculty) :

研究科等名(Department) :

氏 名(Name) :

生年月日(Date of Birth) : 年 月 日

学籍 (ID)							
---------	--	--	--	--	--	--	--

受験番号	
------	--

下記の理由で 2024 年前期分の授業料を 8 月 31 日まで徴収猶予を許可していただきたいので、別紙書類を添えて申請いたします。

年 月 日

本人住所：〒

(sign) 氏 名：

署名(Sign)

携帯電話：(cell phone)

Mail address(to send result of tuition deferment)

.....@.....

(丁寧に記載すること。 *Describe politely.*)

# 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

日本人学生用 For Japanese student

学籍番号

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

氏名

(注)金額欄は、千円単位で記入してください。  
収入がない場合は0と記入してください。

続柄	本人																			
氏名																				
年齢																				
現在の職業																				
給与収入	給与・賃金																			
	年金・恩給																			
	失業給付金																			
	生活扶助費																			
	合計																			
給与以外の所得	その他の職業																			
	雑所得	家賃																		
		利子・配当																		
		親戚等の援助																		
	臨時所得	退職金																		
		保険金																		
		資産譲渡所得																		
合計																				
総合計																				

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の控除前の収入金額を記入。(千円単位)  
注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。(千円単位)

原則収入の算定は昨年(2023年1月～12月)の収入及び提出された書類に基づき行います。  
収入に関して特に主張したいことがある場合、下記の内容で審査を希望する学生は下記口にチェックをして申し立てを願います  
その際は、その事実が分かる証明書を添付してください。

収入に対する申し立て内容

# 独立生計申立書

Statement of Financial Independence

年 月 日

学籍番号(ID): \_\_\_\_\_ 氏 名(Name): \_\_\_\_\_

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。

(I do solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)

a: 父母等と別居していること

b: 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと

※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

(私費外国人留学生を除く)

c: 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者。

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が本人(配偶者を含む)に必要です。

(年間 103 万円が目安となります。)

## 1ヶ月の平均生活費の内訳 (A Budget of Monthly Living Cost)

注1. 別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。

注2. 父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。

注3. 本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。(給与支払(見込)証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等)預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳(写)及び退職証明を添付すること。

収入 Income (月額 per month)		支出 Expenses (月額 per month)	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utilities fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposit		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合計 Total Income		合計 Total Expense	

# 推 薦 書

## Letter of Recommendation

東京医科歯科大学長 殿

To: President of Tokyo Medical and Dental University

学籍(ID): \_\_\_\_\_

氏名(Name): \_\_\_\_\_

上記の者は、研究意欲が旺盛で研究能力に優れ、また、研究の進捗状況が順調で、学業成績が相当優秀である<sup>(※)</sup>ため、授業料徴収猶予（新入生の場合は入学料徴収猶予も含む）の適格者として推薦します。

年 月 日

指導教員 所属（内線 \_\_\_\_\_）  
氏 名 \_\_\_\_\_



# 明細表 (Detail List)

年yyyy 月mm 日dd

学部・研究科等(Faculty/Department) \_\_\_\_\_

学籍番号(Student ID) \_\_\_\_\_

申請者氏名(Your Name) \_\_\_\_\_

## 1. 「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表 (Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名 (Name of )			続柄 (Relationship)		療養期間 (Period of recuperation)		
					年	月	～現在
					From	yyyy	mm until now
	支払金額 Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額 Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2023年4月				2023年10月			
2023年5月				2023年11月			
2023年6月				2023年12月			
2023年7月				2024年1月			
2023年8月				2024年2月			
2023年9月				2024年3月			
年合計(Total)							

## 2. 「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表 (Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)

別居者氏名 (Separated Person's Name)

別居者続柄(his/her Relationship)

別居者住所(his/her Address)

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2023年4月					
2023年5月					
2023年6月					
2023年7月					
2023年8月					
2023年9月					
2023年10月					
2023年11月					
2023年12月					
2024年1月					
2024年2月					
2024年3月					
合計(Total)					

# 授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名： \_\_\_\_\_

入学 年度： \_\_\_\_\_ 年度入学、 学年： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

この度、東京医科歯科大学 \_\_\_\_\_ [学部・研究科] \_\_\_\_\_ 年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名） \_\_\_\_\_ が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

## 記

1. 通学区分について  自宅通学  自宅外通学 （該当する事項にレ点して下さい）

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

2023 年度 授業料免除状況				授業料（年額）				円
前 期 分				後 期 分				
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除	
<input type="checkbox"/> 新入生のため、免除状況なし								

（該当する実施状況項目を○で囲んでください。）

3. 授業料支払い金額（学部生の場合、修学新支援制度の免除額も除いた金額で記入願います）

前期 \_\_\_\_\_ 円 後期 \_\_\_\_\_ 円

上記の通り証明いたします。

年 月 日

学 校 名 \_\_\_\_\_

証明者：所 属 \_\_\_\_\_

：氏 名 \_\_\_\_\_

：mail address \_\_\_\_\_

：電話 \_\_\_\_\_



# 授業料徴収猶予のしおり（免除対象外）

**提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、徴収猶予の許可を取り消します。**

東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構事務部

学生支援事務室 学生支援総括係

## ○授業料徴収猶予制度とは

学生の申請に基づき、申請者の家計状況及び学業成績をもとに大学が選考のうえ、授業料の全額又は半額を免除する制度です。書類の不備により審査ができない事例が多いので、充分確認のうえ提出してください。

### 【免除対象者】

- ①経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ②行方不明の場合
- ③学生又は学資負担者が風水害等の被害を受け、納付期限までに授業料の納付が困難であると認められた場合。

徴収猶予の許可、不許可の判定にあたっては、「経済状況」と「学業成績」の両面が考慮され、経済的理由だけでなく学業成績が基準に適合しないため不許可となる事例も多々あります。

授業料の徴収猶予の期限は、前期分は当該年度の8月末日まで、後期分は当該年度の2月末日までです。

申告した期限内や当該年度内に納付されない場合、退学を命ずることとなりますのでご注意ください。

この猶予申請は一般の猶予申請のみを希望する方が対象になります。徴収猶予と免除を希望する場合には、免除申請の方で併せて徴収猶予申請を行いますので、ご注意ください。

## ○申請書類の受付等

### 1. 申請書類の受付 ※土日を除く

対象	期間
在學生	2024年4月3日（水）～4月12日（金） 9：00～17：00まで
新入生	2024年4月8日（月）～4月18日（木） 9：00～17：00まで

**締切厳守。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りはできません。**

・上記期間消印有効で、下記住所まで書留等の必ず記録の残る方法で郵送してください。

※赤で「授業料徴収猶予書類在中」と記載願います。

・期間内（土日除く）9時から17時の間、学生支援事務室(5号館3階前)に提出BOXを設けます。

大学に来る用事がある学生はそちらも使用してください。

2. 提出先：

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係宛

・締切日当日消印有効。

・提出された書類は一切返却しません。

・締切厳守です。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りは行いません。

## ○選考結果の告知

許可・不許可の結果を個別にメールいたします。結果をメールした旨を全学メールにて連絡しますので、メールの指示に従ってください。尚、許可・不許可の決定通知は、7月下旬から8月上旬の見込みです。結果連絡は、原則学内メールTMDメールにしますので、見られるように設定しておいてください。

## ○徴収猶予許可されなかった場合の納付について

徴収猶予不許可者は、支払うべき授業料を速やかに授業料の振替口座へ入金して下さい（口座振替についての問い合わせ先：財務企画課収入管理係 03-5803-5048）。

## ○提出書類

お願い：提出書類を PDF にしてから審査します。提出書類は全て A4 用紙に統一し、ホチキスは外して提出願います。

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

### 注意事項：

1.個人番号（マイナンバー）表記がある書類は受け取ることが出来ません。

住民票等は**マイナンバーが記載されていないもの**を取得した上で提出してください。

2.各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。

3.提出書類は黒塗り等、**手を加えずに提出**をして下さい。

4.記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。（消せるペンでの記入はしないでください）

【重要】お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。

特に日本に来て1年以内の留学生は注意してください。（口座に必ず入金しておいてください）

**十分な根拠資料を提出しない、書類不備で審査ができない場合、控除不可もしくは不許可になります。**

### 【全員提出書類】

(1)チェックリスト(本紙)

(2)家庭調書(2枚)

- ・2枚揃っていない場合、書類不備となる
- ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む）
- ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません

(3)授業料免除申請書 [別紙様式 4-2]

- ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること
- ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則 Tmd アドレスのみ

(4) **【学部学生のみ必須】** 日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表

(5) 【大学院生のみ必須】 指導教員の推薦書

- ・署名のないものは書類不備となる
- ・期限内に提出がない場合、不許可となる

(6) 【大学院生新1年生のみ必須】 成績証明書

- ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください
- ※本学卒業生は不要

(7) 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

- ・記入要領を要参照してください

(8) 住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内）

- ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認
- ・マイナンバーが記載されていないことを要確認

(9) 住民票（父母、兄弟等の分）

【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】

- ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認
- 父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要 ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の3要件をすべて満たしている）者の分は不要
- ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること

(10) 申請者本人の 源泉徴収票＋課税（非課税）証明書 又は 確定申告書控（第一表と第二表）のコピー

- ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】
- ・就学者でも収入のある場合は提出必要
- ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要 片方のみは書類不備となります
- ・マイナンバーが記載されていないことを要確認

□ (11)父母、兄弟等の源泉徴収票+課税(非課税)証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー・  
 【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】・父母が両方いる場合は、両方の分が必要 ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要(例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要)・兄弟姉妹で完全に独立生計である(独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること)者の分は不要 就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要・マイナンバーが記載されていないことを要確認

●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを出

- ・源泉徴収票：2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること
- ・課税(非課税)証明書：2022年の所得を証明する2023年(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること  
 →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください
- ・確定申告書：2023年(令和5年)分の確定申告書控【第一表・第二表】

●【所得を証明する書類について 補足】

市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください

【該当者提出書類】

本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
□ (12)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合	□ 現住所のわかる光熱水料費の領収書	本人所持
□ (13)昨年と状況が大幅に変更になる場合	□ 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書の申立欄を記入 ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学 HP

<input type="checkbox"/> (14)独立生計者	<input type="checkbox"/> <b>独立生計申立書</b> ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること  ●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、 <b>次の条件が全て満たされていないと認められません。</b> a. 父母等と別居していること b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと c. 本人（又は配偶者）に1人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者  ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学 HP
<input type="checkbox"/> (15)預貯金のみで生活している場合	<input type="checkbox"/> <b>通帳のコピー1年間分</b> ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
<input type="checkbox"/> (16)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> <b>奨学金受給証明書や学振採用決定通知、TMDU 卓越大学院生決定通知（メールのもの）等</b> ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (17)TA、RA の場合	<input type="checkbox"/> <b>労働条件通知書</b> <input type="checkbox"/> <b>勤務表（RA のみ）</b>	勤務先
<input type="checkbox"/> (18)昨年度の間で退職	<input type="checkbox"/> <b>退職証明書</b> <input type="checkbox"/> <b>退職金支払証明書</b> <input type="checkbox"/> <b>退職した職場の源泉徴収票</b> ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上

<input type="checkbox"/> (19)今年度の間で退職(予定を含む)	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (20)雇用保険(失業等)給付金を受給している	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所 (ハローワーク)
<input type="checkbox"/> (21)前年の途中で就職した	<input type="checkbox"/> 最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
<input type="checkbox"/> (22)年金、恩給(予定を含む)を受給している	<input type="checkbox"/> 年金支給通知書、改定通知書など・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (23)商業、農業、アパート経営により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書(控)(第一表及び第二表)のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (24)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書(控)(第一表及び第二表)のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (25)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	<input type="checkbox"/> 兄弟の在学証明書(就学者) ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (26)日本の国立大学に在学する家族がいる	<input type="checkbox"/> 兄弟の授業料免除等証明書 ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (27)母子・父子家庭	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本(該当事項が記載されていることが望ましい) 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場(所)
<input type="checkbox"/> (28)家族に障がい者等のいる世帯	<input type="checkbox"/> 身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー	本人所持

<input type="checkbox"/> (29)家族に長期療養者が居る(申請時現在 6 ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者)がいる	<input type="checkbox"/> <b>医師の診断書</b> <input type="checkbox"/> <b>療養費の領収書</b> <input type="checkbox"/> <b>社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類</b> <input type="checkbox"/> <b>明細表</b> (本学 HP) ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類 4 種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (30)主たる家計支持者が別居している (単身赴任等)	<input type="checkbox"/> <b>別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類</b> <input type="checkbox"/> <b>明細表</b>	本人保管
<input type="checkbox"/> (31)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	<input type="checkbox"/> <b>罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの</b> ・2024 年 1 月 1 日 (月) に発生した令和 6 年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (32)家計支持者死亡 (申請前 1 年以内)	<input type="checkbox"/> <b>戸籍謄本</b> <input type="checkbox"/> <b>退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類</b>	市区町村役場 (所) 勤務先等
<input type="checkbox"/> (33)生活保護を受けている	<input type="checkbox"/> <b>生活保護受給証 (年額が分かるもの)</b>	社会福祉事務所

## ○留意事項

1. 「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていなければ認められません。
  - a. 父母等と別居していること
  - b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと (保護者等の所得証明書等の「扶養」欄で確認します)
  - c. 本人 (又は配偶者) に 1 人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者  
(本人の所得証明書等で確認します)

※独立した生計を営むだけの収入 (見込み) が必要です。



※親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

※私費外国人留学生は本国から仕送りを受けていても独立生計申立書を提出してください。

※提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消します。

## ○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 学生支援総括係 [5号館3階]

メール：[kousei.adm@ml.tmd.ac.jp](mailto:kousei.adm@ml.tmd.ac.jp) ※問い合わせはメールのみです。

### 【毎年・各期の申請が必要です！】

授業料免除・徴収猶予制度は、毎年度、各期（前期・後期）に申請が必要です。

同一年度の前期に免除が決定された者であっても、次期（後期）に申請しなかった者は審査の対象となりませんのでご注意ください。